

令和4年度糖尿病性腎症・慢性腎臓病（CKD）重症化予防プログラム取組状況調査結果（速報値）  
（※CKD対策部分を抜粋）

- 1 回答市町村数 54市町村/54市町村  
2 CKD対策に取り組む市町村数 22市町村/54市町村（令和3年度 20市町村/54市町村）  
3 取り組む22市町村の実施内容

## （1）対象者抽出基準

	R4		R3	
	回答市町村数	割合	回答市町村数	割合
県基準【eGFR60未満】【尿蛋白(+)以上、尿蛋白2年連続（±）】	6	27.3%	5	25.0%
独自基準	16	72.7%	15	75.0%
未回答	0	0.0%	0	0.0%
計	22	-	20	-

## （2）受診勧奨方法（複数回答可）

	R4		R3	
	回答市町村数	割合	回答市町村数	割合
①通知	20	90.9%	18	90.0%
②電話	16	72.7%	16	80.0%
③面接	10	45.5%	8	40.0%
④訪問	10	45.5%	8	40.0%
⑤その他	2	9.1%	2	10.0%
未回答	0	0.0%	0	0.0%

## ⑤その他内容

- ・腎臓病地域連携バスを郵送
- ・健診結果説明時、再検査結果説明時にかかりつけ医が判断し、腎専門医に紹介・予約

## （3）受診勧奨実施状況（令和4年4月～10月）

	R4		R3	
	受診勧奨人数	回答市町村数	受診勧奨人数	回答市町村数
受診勧奨実施者の実数	1,889	16	1,676	17
1. CKD対策協力医への受診勧奨件数 2. 腎臓専門医への受診勧奨件数 3. 独自作成の受診勧奨先医療機関一覧等に基づいた受診勧奨実施者の実数	415	5	392	5
	222	7	136	4
	906	7	R3質問項目なし	
受診勧奨後、受診した対象者の実数	378	12	500	12

・評価時期等ではないため人数把握できない市町あり（R4:6市町 R3:3市町）

・1～3については重複あり

## （4）かかりつけ医との連携（複数回答可）

	R4		R3	
	回答市町村数	割合	回答市町村数	割合
①医療機関と事業実施について協議	16	72.7%	16	80.0%
②県が作成したCKD対策協力医リスト・腎臓専門医リストを活用し受診先を紹介	4	18.2%	3	15.0%
③医療機関と協議し、独自に受診勧奨先医療機関一覧等を作成し紹介	7	31.8%	8	40.0%
④対象者が受診後、治療方針等を確認し保健指導	5	22.7%	6	30.0%
⑤情報共有ツール作成	5	22.7%	5	25.0%
⑥かかりつけ医が保健指導が必要と判断した場合の紹介方法を決めている	1	4.5%	1	5.0%
⑦その他	7	31.8%	7	35.0%
未回答	1	4.5%	0	0.0%

## ⑦その他

- ・健康診査結果報告書の提出状況で受診確認
- ・慢性腎臓病地域連携バスを作成、かかりつけ医・二次医療機関・行政の連携を図る。
- ・市内の腎専門医のリスト及び紹介基準を特定健診実施医療機関へ周知している。  
また、対象者が腎専門医を受診した際、検査結果を市へ報告するよう体制づくりをしている。
- ・健診受診者の腎専門医紹介基準に基づき、かかりつけ医が基幹病院へ患者を紹介する体制を整えている。